

# 胎内市

Tainai City Assembly



# 議会だより

平成22年

2月15日

No.20

4月1日オープン予定



胎内市観光交流センター（胎内グランドホテル跡地）

**第4回定例会** 平成21年  
(12月4日～12月18日)

2～3 ページ

一般質問

14議員

市政を問う

(内容は本人の草稿によるものです。)

4～10 ページ

3常任委員会審査内容

11～12 ページ

第4回臨時会 平成21年  
(11月19日)

意見書

13 ページ

# 平成21年 第4回 定例会

## 主な議案

12月4日～18日

本定例会では、補正予算4件、条例関係5件、指定管理者の指定2件、境界変更1件、字の変更1件、発議1件が上程され、全議案が慎重審議の結果可決された。

### 一般会計 補正予算

「予算の総額に歳入歳出それぞれ4,664万5千円を増額し、総額を199億3,316万7千円とする」

#### 主な内容

- ・民生費
  - 不況などによる生活保護世帯の増加により生活保護扶助費を増額  
2,680万円
- ・労働費
  - 雇用対策事業として7事業に係る臨時職員賃金と諸経費を計上

320万2千円

農林水産業費  
サイロ冷却施設の整備事業 1,000万円

切り花のブランド化を図る事業 41万6千円



・商工費

「クアハウスたいたい」の男女それぞれの浴室の洗い場を増設する工事費

120万円

・消防費

災害等の緊急時に国からの情報を伝達する「ジエイアラート」を改修する経費

240万円

・教育費

収支を明確にするため、胎内スキー場を利用

したスキー授業に係る経費を計上  
「小学校」566万3千円  
「中学校」165万円



### その他の補正予算

- ・介護保険事業特別会計
- ・黒川診療所運営事業特別会計
- ・地域産業振興事業特別会計

### 条例関係

- ・公益的法人等への胎内市職員の派遣等に関する条例の一部を改正
- ・なかよしクラブ条例の一部を改正
- ・介護保険条例の一部を改正
- ・後期高齢者医療に関する条例の一部を改正
- ・観光交流センター条例を制定

### 指定管理者の指定

塩の湯温泉施設について

〔株日京クリエイト〕

胎内リゾート施設について

〔株胎内リゾート〕

### 境界変更

胎内市と村上市の境界

### 字の変更

新発田市との境界変更により字界を変更

### 国への意見書提出案

・電源立地地域対策交付金制度の交付期間延長等を求める意見書



胎内リゾート施設



塩の湯温泉施設

☆その他の補正予算、条例関係、指定管理者の指定、境界変更、字の変更については11～12ページに詳しく載っていますのでご覧ください。



# 胎内市の最重要課題

# 「リゾート改革」に大きな前進!

## 吉田市長：2期目の実質的な市政運営を語る

### 市政報告

#### 胎内リゾート活性化 化事業について

胎内リゾート活性化の「マスタープラン」「アクションプラン」に基づき、4月からリゾート振興課を設置し、全体のマネジメントを実施している。22年度の経営改革の最重要課題としては、第3セクターを設立して、指定管理者に指定し、リゾート施設の管理運営・企画営業等に民間企業のノウハウを最大限に活用して取り組んでいく予定である。(株)胎内リゾートの概要は、資本金2,500万



吉田市長

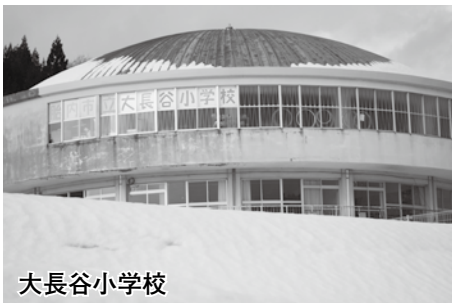
円で、内訳は胎内市1,500万円、(株)小野組と(株)ケイハウ商事がそれぞれ500万円である。役員体制は、取締役として出資者のほか3人、監査役1人の計7人である。

#### 新型インフルエン ザについて

基礎疾患を有している方は11月初めから、妊婦に対しては11月中旬からワクチン接種が開始された。重症化事例が増加している小児についても、12月初旬より準備が整ったところから開始している。市としては、生活保護世帯及び非課税世帯の優先接種対象者の接種費用の全額、妊婦、1歳から小学6年生までの子ども、1歳未満児の親1人に対して、1人につき3,000円を助成することとし広報等を通じ周知に努めている。

#### 胎内アウレックス館の 運営事業について

4月から旧胎内パークホテルと旧ニュー胎内パークホテルを「胎内アウレックス館」と改め、団体専用の研修宿泊施設として運営している。利用人数は、各種スポーツ合宿、企業研修等で延べ6,500人の方々がご利用いただいた。年度当初は延べ1万人の宿泊客を見込んだが、新型インフルエンザ等の影響で見込みを下回った。来年度は、今年度の実績・経験等を踏まえ、より効率的な運営と積極的な営業を行う計画である。



大長谷小学校

#### 小中学校耐震化事業 の進捗状況について

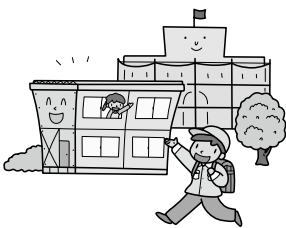
現在、中条小学校の屋内運動場、昇降口、管理棟と中条中学校の屋内運動場、特別教室を改築するための実施設計を委託しており、設計が完了し次第、今年度中に耐震改築工事の発注を行う予定である。大長谷小学校については、校舎が他に例を見ない構造のため、その構造に見合う実施設計のための調査を行っている。築地中学校についても、現在、実施設計を行っており、来年度に補強工事を実施したい。

#### 商工業振興策における 失業者対策について

国の交付金を活用して雇用の確保を図るため、4月から現在まで39人の臨時職員を採用している。本定例会でも新たに10人分の人件費等の予算を計上した。このほか、中小企業への貸付融資に万全を期すため予算を計上した。



議場





小野康男 議員

# スキー場マット

## 誘客は

局に強く要請してきた。加えて診療運営費の、補助実施し、内容検討し別途の方法等、議会に諮り対応する。

### 車の飲酒追放

#### 誓約書は

一職員の不祥事の新聞記事、市の業務安全運転規定通り当然。克、飲酒追放署名の徹底の最中の事例、厳正な職務規定、交通法規違反、市民の信頼に込める市長の所見を伺う。

指摘の行為は責任者としてザンキに堪えない。

### 中条中央病院の健全継続は

病院理事長などの二方、市に支援要請の件、年間12万人の患者、入院2・7万人、外来9万人余市外人を含め、健康上安心唯一、市民の健康を守る市長の責務、救急維持の所見を伺う。

中条中央病院の具体的支援は、医師不足の現状が喫緊の課題で、県、関係

て、新規株胎内リゾートが設立登記。委任指定管理会

社の議案が翌日上程された本案件。当然、全会一致可決とする前に、従来の官営

公務経営が、民間主導の整合と発展か。関係官庁へ法人設立届、同添付内容の丁寧な説明先送り、為に火急

の案、公務員法等、会社法規との円滑な整合性プロセスが舌足らず。肝要は、折角

のスタートだからこそ、全市民の理解と支援・協力に万全配慮すべきだ。健全で

未踏の継続的發展に補充提案含め市長の所見を伺う。

リゾート指定管理者の案件、火急の指摘、大変申し訳ない。今後は、議会はじめ市民に随時報告したい。

説明が舌足らずで申し訳ない。市職員身分の派遣は3年以内、定款、諸規定等、今準備の途中なのでご理解頂きたい。

リゾート振興課長

## 一般質問

胎内市議会だより 20号

平成22年2月15日



八幡行雄 議員

# 温かい配慮で不安のない生活の実現を

## 胎内川河口の安全確保は

市内に31台設置のAED、13台は学校、18台は市の施設、夜間・休日、それに、消防署から遠い地区を考えると、集落にAEDの設置は当然と思うが。

近年その有効性が注目され、全国的に普及されており、市としては、設置場所、充電、保管管理など課題はあるが、年次計画で考えたい。

インフルエンザに感染した高齢者は肺炎で亡くなる人が多く、費用を助成する自治体が次第に増えている。胎内市も積極的に肺炎球菌ワクチンの接種補助を進めるべきと思うが。

日本の死因の4番目が肺炎、9割以上が高齢者、ワクチンの有効性も見直されておられ、十分注視しながら対処したい。

## 風力発電について

胎内川と海の資源を活用、活性化し、集客につながるべきである。そのためには、河口を中心に胎内川の安心、安全を確保しなければならぬが、十分か。

河川を管理する県の許可を得て、河川の浚渫工事を今後も迅速に対応していきたい。

胎内川でのふ化事業でサケ、マス、アユ等の放流も行ない、本年は、県外から多くのアユ釣りが川に入っている。ホテル、釣り券とセットに集客を考えられると思うが、どうか。

県外からのアユ釣りは承知している。実態と観光の構想をリンクさせた中で今後進めたい。

事業者なども検討していきたい。

平成16年12月に県と資源エネルギー庁へ要望書を提出してスタートした風力発電、今年に入って関係集落に説明会があったが、風力発電の不安は。地域の理解はどう受けとめているか。

市としても地域住民の理解が大切と事業者と連携を図りながら、関係集落に理解を深めていただくための取り組みを実施しているところである。

現在8号機は住宅より300mと近く、住民は、落雷、騒音、低周波等不安であり、500mまで移動を希望している。また、先日、柏崎市の雷被害も報道されており、万一の被害の対応について伺う。

事業者なども検討していきたい。

質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。



松浦 富士夫 議員

## 農・商・工連携事業への

# 取り組みの考えは

が一体となって行える環境づくりに取り組んでいく。

### 在宅医療及び在宅

### 医療廃棄物について

【議員】 市内で在宅支援診療所開設届を提出している診療所は何か。また、その診療所はどこか。

【市長】 現在市内で在宅療養支援診療所として届け出を出している医療機関は1ヶ所で、大浦医院と聞いている。

【議員】 在宅医療廃棄物で家庭一般ごみとして取り扱う種類はどのようなものか。

【市長】 自己注射により投与するペン型自己注射針や製剤の入った使い捨てのインシュリン注入器、カートリッジ及び脱脂綿類、腹膜透析に使用するプラスチック製のビニールバックとチューブほかに導尿用カテーテル・バックなどがある。

【議員】 家庭ごみに混ざって注射針等の危険なものが混入していった事例はなかったか。又、注射針等の針刺し事故等はなかったか。

【市長】 注射針等は、家族等が医療機関へ持ち込むなど適切に処理していただいていることから、今日まで注射針等の混入、針刺し事故の報告はない。

### 大型観光キャンペーン

### について

【議員】 市民の中には、大型観光キャンペーンを開催していることを知らなかった方が多くいたが、どの様に周知を行ったのか。

【市長】 市報たいない、新潟日報、市観光協会のホームページ、中条駅などでPRした。県内の公共施設、道の駅などにガイドブックの設置等、県、他市町村とも連携してPRに努めている。

【議員】 来年度の取り組みは。

【市長】 県においてポストデータステネーションを実施予定。

## 一般質問



富樫 誠 議員

## 胎内リゾート改革

# 本格的スタート

システムはリゾート全体として見ても経営感覚が欠けていたのではないかとと思う。

【議員】 指定管理者を公募式にせず、市及び地元企業が出資する第3セクター(株)胎内リゾートに経営を委ねるが、職員への対応は。

【市長】 移行する職員の身分は、本人の意思による退職派遣のかたちで新会社の社員となる。給与その他福利厚生面においても従来と差異なきよう新会社と調整する。退職派遣期間は3年以内であり、派遣を満了した職員は公務員として市の業務に復帰し、新会社は社員を採用補充する。採用は地元雇用を優先して頂くよう要請する。

【議員】 赤字の場合の財政補てんについて市の考えは。

【市長】 委託料の金額及び支払い関係は、1年ごとの年度協定書を締結する。この

協定書の中で一定額以上の赤字が生じた場合、その赤字額に応じて割合を定め、市と新会社で赤字を負担する予定である。

【議員】 更なる民営化等についての考えは。

【市長】 25年度には完全な民間会社としての会社経営がなされ、4年間の指定管理者としての実績が出る。その状況等を勘案した上検討したい。新会社を含めた中で、胎内リゾート全体をマネジメントすることとしており、生涯学習施設や農畜産加工施設なども今後は施設単体運営でなく、連携を図りながら市営施設の更なる民営化も視野に入れ、地域資源の有効活用、胎内リゾートの再生に取り組んでいきたい。

### \*その他の質問

・交流のまち胎内市の活性化策  
・県内にある教育的施設の活用

平成22年2月15日 胎内市議会だより 20号



丸山孝博 議員

# 地域経済活性化対策を

**議員** デフレと円高等による深刻な状況が経済の悪影響をもたらしている。今こそ政策を総動員して少しでも安定できる地域づくりを推進することが求められている。

**市長** そのため個人消費の需要を喚起する必要があるが、住宅リフォーム助成事業、プレミアム商品券補助事業、住宅耐震改修助成事業や農家の経営安定のための条件整備が急務であるが、どうか。

**議員** 国第2次補正予算が、7兆2千億円で決まったがその内、地方支援で3兆5千億円となったが、胎内市への配分はどれくらいか。

**財政課長** 現在のところ分らない。年度が押し迫っているので、繰り越しもあり得ると思う。

## 国保の医療費 減免の実施を

**議員** 生活が苦しく、医療費も払えない人たちに対し医療費の減免制度を明確にするべきでは。

## 雇用対策の 具体的施策は

**議員** 失業率も有効求人倍率も過去最悪である。

**市民生活課長** 12月1日施行で、実施している。県内では5市となっている。今後、制度の周知を図りたい。

## 祝日もごみの 収集を

**議員** 週3回のごみ収集日があるが、振り替え休日が増え、出すことができない日がある。祝日も収集すべきでは。

**市長** 市民からの要望もあり、5月3日、7月の海の日、9月の敬老の日の3日間、新たに収集日として設けたい。



## 一般質問

平成22年2月15日 胎内市議会だより 20号



鈴木信雄 議員

# ダムより下流整備を

**議員** 去る11月5日議員有志10名で奥胎内川ダムの工事現場を視察した。管理事務所での事前説明によればこのダムは①洪水対策②灌漑対策③水道水確保④発電の多目的ダムであるとのことだった。私の考えからすればいずれも必要なものである。しいて言えば発電が狙いと感じた。発電をずるには水圧を保つ必要から常にダムに水を満す必要があるが、洪水に対応するには常にダムを空しておく必要があるという大きな矛盾をかかえたダムである。現場の質問に対し総事業費は330億円であり、今迄に約半分使っており今年は7億円使ったとのことだった。私は昨年の同時期にも視たのであるが、7億円使ったわりには殆んど進展が

みられなかった。7億円は大金で、新築の住宅にして30戸分にも当る。しかも、猛禽類のオオタカの保護のためと積雪のため工事日数が極端に少なく、ダイナマイトが使われないときは非効率も甚しい。まさに税金の無駄使いそのものである。胎内川は急流であり下流の整備で洪水は充分に防げる。ダムに係る費用の数の一でも下流に廻せば胎内川下流はもちろん、堀川でも舟戸川や大日川もきれいにできるはずだ。道路等の周辺整備は出来た。この際本体工事は止め、下流整備に力点を置くよう県に進言すべきと考えるが。

**市長** 県としては奥胎内ダムは治水対策上最善の手法と位置づけている。市としても促進していきたい。下流の整備についても強く要望していきたい。

## 河口の砂採り 止めさせよ

**議員** 200m以上もあつた笹口浜の砂浜も決壊を重ね、今では地引網を引く場所もないくらいだ。由々しき問題だ。原因は胎内川河口の砂採りに他ならない。直ちに止めさせ、水中ブルドーザーで河口の砂を沖に押し出す工法に変えるよう県に進言すべきでは。また、採取した砂の一部を右岸側の海岸にだけ埋め戻している理由は。

**市長** 海岸決壊の原因は専門家でないので断定はできないが海流の変化によるものと考え。一部埋め戻しについては桃崎浜地内の海岸の決壊が甚しいのでその対応である。





須貝 繁 議員

# 3セクによる胎内事業の運営は財政健全化に寄与するか

健全化を図る。

【議員】 収入の不安定に起因する瑕疵の発生する危険があるが対策はしているか。

【市長】 基本協定に基づき危険性を回避したい。

## 観光施設周辺

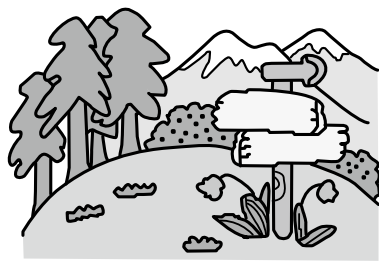
### 里山の保全をはかれ

【議員】 フルーツパーク、シンクルトン公園周辺の景観が荒れている現況は目にある。

【市長】 開発認可に市政のビジョンがない。隣地の多くが市の観光施設であり開発を放置してはならないのでは。

【市長】 森林法等により、住民の意向、公共施設に及ぼす影響等について意見を付して回答し、土砂採取後の緑化は図られる。

【議員】 今後の計画もあるようだ。観光施設、文化財、上水道施設等公共施設が多いことに充分配慮すべきでは。



## \*その他の質問

・風力発電について

【市長】 適切に行政指導をしていきたい。

## 坪穴地区 公用地使用訴訟の 進捗状況は

【議員】 胎内市を相手とする公用地使用に関する訴訟も結審の頃かと思うがどのような状況か。

【市長】 21年1月から始まり、12月に最終弁論を終わり、2月の判決を見守り対応する。

## 一般質問

胎内市議会だより 20号 平成22年2月15日



薄田 智 議員

# 「子宝の胎内温泉」を全国にPRすべきでは

## ホームページの更なる充実

【議員】 今やネット時代、ホームページは胎内市の顔、市外から観光にくる方は、必ず見るはず、ホームページを開いたら「胎内市に行きたい」「ここを観光したい」「ここに泊まりたい」と思うようなホームページにもっと充実すべきでは。

【市長】 平成17年9月開設以来4年間で100万件のアクセス、今後は更に担当者のレベルアップを図りたい。

【議員】 ここは思い切ったホームページの製作をプロに任せるべきでないか。

【総務課長】 プロに任せるとなると、かなりの経費が掛かる。今後、更に担当者のレベルアップを図りながら市民目線に立った作成に努めていきたい。

## 本市の危機管理

【議員】 先般、職員の酒気帯び運転の交通違反があったが、違反の把握はどんな方法で行っているのか。

【総務課長】 職務規定に基づいて、免許停止以上の処分があった場合、職員は、速やかに報告する義務がある。

【議員】 市内でも交通事故や違反の抑止でSDカードの取得を行っている企業も多い。今後、市職員にも毎年取得させてはどうか。

【総務課長】 個人情報保護と費用負担の関係で、職員から強制的に提出させるのは無理があり、現在は、一部任意で行っている。

【議員】 今後の課題だと思うが、飲酒運転や重大事故の抑止のため、全職員がSDカードを取得して、安全運転に努める機運を高める必要があると思うが。

【市長】 今後十分調整していきたいと思っている。

質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。



桐生清太郎 議員

# 公共交通のれんす号 現状と今後は

**議員** デマンドタクシー運行から8ヶ月、現状と今後の運行について伺う。

**市長** 11月末現在、登録世帯1985、利用登録者数4922人、平日利用者数は約100人となり、高齢者などの、生活交通として重要な役割を担っている。なお、今後の運行については要望の多い、現在の運行エリア外の新発田市、村上市への乗入れを、両市及び市公共交通協議会等で検討したい。

## 樽ヶ橋観光交流センターの運営は

**議員** 胎内観光発祥の拠点、樽ヶ橋胎内グランドホテルが21年1月に休止し、22年再開に向けて建設中、施設の機能・運営など伺う。

**市長** 胎内市観光交流の拠点施設として、訪れる人に

満足いただける整備を図り、食堂等は、樽ヶ橋エリア全体の周辺整備拡充計画の中で十分検討したい。

## 黒川地区福祉センター計画の現状は

**議員** この計画は平成19年に、最初に取り上げた案件ですが、現在の進捗状況は。運営・機能等を伺う。

**市長** 黒川地区総合福祉センター整備検討委員会を設置し、20年2月から、市民参画型の保健、福祉、公民館活動や環境保全など、子どもから高齢者まで活用できる施設を目指し進めている。

**議員** 現段階で建設に着手する時期はいつか。

**総合政策課長** 建設計画の実施年度については、各公共施設の耐震関係・財政健全化計画との兼ね合いの中で検討したい。

## 県道三王子公園・羽黒線歩道設置、県への要望は

**議員** この県道は、交通量が多い、鼓岡地区小中学生の通学路。道路沿いは鹿ノ俣地区圃場整備事業で市有地として確保されているが、現在の状況を伺う。

**市長** 県の財政状況も厳しく、事業採択が難しいと聞いているが早期完成に向けて強く要望している。

**議員** 市の財政厳しい折、建設業の育成・市民の雇用確保のためにも、国・県の事業を取り込むべきでは。

吉田市政も2期目に入り政治主導で取り組む意欲を市民に示しては。今一度、吉田市長の本気度を伺う。

**市長** この道路も、下館の歩道も、更に県に強く要望して行く。

質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。

### 一般質問

平成22年2月15日 胎内市議会だより 20号



菅原市永 議員

# 胎内リゾート主要施設の目標値と 指定管理者代行料との整合性について

**議員** 活性化マスタープランの目標値としてロイヤル胎内、他4施設の収支を22年度0円に、24年度黒字化、スキー場は20年〜24年度全体で0円と設定。4月から(株)胎内リゾートが管理する施設の20年度決算収支の状況は約1億9,000万円の赤字である。今議会において債務負担行為の金額が示されない議案を提出されたが、今までの市長答弁からして管理委託代行料は、20年度赤字額以内に止めないと新会社を設立した意義がないと思うが。

**市長** 20年度の決算収支状況、21年度収支見込みからして22年度で活性化マスタープランの目標達成は難しい。完全な民間会社に移行する25年度までには目標値を達成できるように新会社と協議を重ねてまいりたい。

**議員** 活性化への期待こめた(株)胎内リゾートが設立された。新体制による営業方針及び収支計画についての説明会の開催は。

## 風力発電の施設建設について

**議員** 地球に優しい風力発電の施設建設に当り、低周波による人体への影響、自然環境、事故等について関係集落の理解を得るため胎内風力発電(株)が説明会を開催の中、当市の対応と各集落の同意状況は。

**市長** 17年8月に各集落との基本協定を締結し計画を進めているところであり、市は設置事業者と連携し、説明会の開催や状況を報告する支援と共に、地域住民

が不安や懸念を持っている問題に対し、理解を得る取り組みを実施する。

**議員** 設置事業者の機種では被害報告について一例もないと説明会で答えているが、大型機種による保安距離の問題、低周波による人的被害の報道がなされる状況下において、関係住民の不安解消の説明責任をはたし、設置後のトラブル防止策として市が協定書を結ぶ考えは。

**市長** 市が中に入って協定書の確認を実施している。

**議員** 事業の進捗状況は。

**市長** 現在土地所有者の同意の手続や各集落との協定書の作成、その後、県に許可申請を経て、24年3月の稼働を目指す。

## \*その他の質問

・黒川橋下流から羽越線鉄橋間の河川内の雑木対策及び河床整備について。





森田幸衛 議員

# 「婚活支援事業」に 取り組むべきでは

ら、胎内市の地域性に即した事業が展開できるよう検討してみたい。

## ペット霊園 JUNON

議員 全国で苦情が多発しているペット霊園のトラブルを未然に防ぐため、6月議会会で「胎内市ペット霊園条例」を制定した。ところが、すでにペット霊園が、苔の実地内に完成している。これまでの経緯と対応は。

議員 市内には、いわゆる結婚適齢期が過ぎ去ろうとしている独身者が多くいる。なぜ結婚しないのか、多くの場合、結婚したくないのではなく、結婚したくても相手が見つからないというのが実情である。新潟県が行っている「出会いサポート事業」の事例を参考にしながら、胎内市も、婚活セミナー等を開催し、結婚を望む独身男女の出会い支援の第一歩を踏み出すべきでは。

市長 婚活支援事業に取り組むことは意義があるものと考えている。現在、有効的に事業展開を図るノウハウがないので、すぐに事業化は困難だが、市民の方のご意見や「出会いサポート事業」をはじめ、他の自治体の事例を参考にしながら

議員 新潟製粉株がある胎内市にとって、新たな農業政策は強い後押しとなる

が、米粉用米の作付けの対象農家や配分方法について、生産調整との兼ね合いで難しい舵取りが予想される。22年度の米粉用米の生産計画、並びに生産調整との関連についての考え方が、すでに市内コメ農家へ農業政策の恩恵を拡充するべく米粉用米の面積要件を見直す考えは。

市長 本年4月に設立された会社が、市内の用地を取

得し、7月に入ってから焼却施設等の建築確認申請を提出し、現在、完成している。市としては条例に基づき、会社に対し、地区住民に十分な説明を行い、不安や懸念を払拭し、地元の同意を得るよう求めている。

## 米粉用米 JUNON

米政策の動向を把握しながら、同社が必要とする最大数を受け入れてもらえるよう協議していく。

### \*その他の質問

・放課後子ども教室について

## 一般質問



新治ひで子 議員

# 地域での 介護支援について

市長 市は、介護予防リダー養成講座を開催し、活動の輪が広がっている。介護予防を重点的に進める。

## 小・中学校で 聴講制度を

議員 市民が小・中学校で、生徒と共に授業を受けられる聴講制度は、開かれた学校づくり、高齢者や再教育を受けた人への生涯学習の機会拡大、新たな生き甲斐の発見、いじめの抑止力となる。子供たちには高齢者と触れ合うことで、人を思いやったり敬ったりする心が生まれる。聴講制度の実施は。

議員 今後、調査研究を重ねてメリット、デメリットを検討したい。

議員 中央公民館の入り口広場を整備して、利用者や小・中学生の交流スペースを設けては。

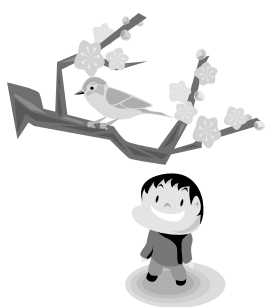
議員 予定価格は、設計書を元に積算し決定されているが、適正かどうかのチェック体制は。

財政課長 4重のチェック体制があり、十分と考える。

議員 農業、環境、畜産、教育の分野において有効なEMの利用推進、指導・助言等がもたらえる専用の相談窓口を設置すべきでは。

市長 市民生活課を窓口にして、PRさせていただく。

議員 誰もが気軽に集え



平成22年2月15日

胎内市議会だより 20号

質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。



佐藤 武志 議員

# 年次計画も示さないで リゾート運営が出来るのか

社の社員としてではなく、公務員として残るとしているが、今後、新会社で人員の体制を整えて行けるのか。

**市長** 本人の意向を確認した上で、本人の意思による退職派遣という形で業務に従事することになる。

**議員** 合併特別債80億9千万円は、21年度分も含めて、48億円ほどが既に予算化されている。市の税収も減り、建設業界の中では公共事業は年々減少する事が予想されている。市には131社ほどの建設・土木・電気・管工業に携わる事業者があり、市で行う事業は、品格法を重視した上で細分化をし、全て市内事業者に仕分けする事が出来ないのか。

**市長** 市が行う公共事業は、経済性に配慮しつつ、価格以外の多様な要素を考慮し、価格及び品質が総合的に優れた内容の契約がされるよう要請している。

**議員** 行政に関わる市職員の酒気帯び、飲酒運転の違反者には、懲戒免職を科す必要があるのではないかと懸念している。

**市長** 事故、違反に関して懲戒処分、矯正処置にすべきものと判断した事案は、懲戒処分を厳正かつ公平に行うため、標準的な量定に関する基準を定めている。

**議員** 飲酒運転は個人が未然に防げるものであり、市民の指導的立場にある職員が、法律を守る事が出来ないのか。一般事業者、教育者であれば解雇、懲戒免職など一般的にも厳しくなっている中で、市の職員に対しての罰則は緩いのは何故なのか。

**総務課長** 裁量権の濫用などもあり、全国的な自治体の処分の中で処分裁定をしている。

**議員** 古い平屋の市営住宅の痛みが多く見受けられるが、今後の対応は。

**市長** 現在入居中の住宅については修繕を加え長寿命化を図りながら低廉な家賃で供給したい。全員退去した棟については順次解体することを計画している。

**議員** 黒川地区北町、西町の市営一戸建て住宅の家賃改定を実施できないか。

**市長** 近年入居希望者の減少から空家が目立っている。できる限り入居しやすくするよう一部の所得者層に対して家賃を減額し、住宅の提供を図って行きたい。

**議員** 不況で雇用情勢の厳しい中、市はどのような対策を考えているのか。

**市長** 地域活性化や経済を元気にするため、商工会へ就職支援を要請すると共に、国・県と連携を図りながら雇用確保に努めたい。

**議員** 市が所有している前山台の土地の新たな宅地分譲や住宅建設の考えは。

## 一般質問



佐藤 秀夫 議員

# 老朽化した市営住宅の 今後の対応は

**議員** 前山台に約500㎡の土地を所有しているが現在のところ分譲計画はない。しかし、市内業者の景気対策の観点からも、今後の経済情勢や市の財政状況等を見極めながら検討したい。

**市長** 近年入居希望者の減少から空家が目立っている。できる限り入居しやすくするよう一部の所得者層に対して家賃を減額し、住宅の提供を図って行きたい。

**議員** 今年も暖冬少雪と言われているが、人工造雪機の利用によるスキー場の企画運営計画は。

**市長** 胎内スキー場は造雪機の稼働により自然雪がなくても滑走できることが最大のメリット。この強みを活かし、利用者の満足を得られるよう検討したい。

**議員** 今年も暖冬少雪と言われているが、人工造雪機の利用によるスキー場の企画運営計画は。

**市長** 胎内スキー場は造雪機の稼働により自然雪がなくても滑走できることが最大のメリット。この強みを活かし、利用者の満足を得られるよう検討したい。

**議員** 今年も暖冬少雪と言われているが、人工造雪機の利用によるスキー場の企画運営計画は。

**市長** 胎内スキー場は造雪機の稼働により自然雪がなくても滑走できることが最大のメリット。この強みを活かし、利用者の満足を得られるよう検討したい。

**議員** 今年も暖冬少雪と言われているが、人工造雪機の利用によるスキー場の企画運営計画は。

**市長** 胎内スキー場は造雪機の稼働により自然雪がなくても滑走できることが最大のメリット。この強みを活かし、利用者の満足を得られるよう検討したい。

**議員** 今年も暖冬少雪と言われているが、人工造雪機の利用によるスキー場の企画運営計画は。

**市長** 胎内スキー場は造雪機の稼働により自然雪がなくても滑走できることが最大のメリット。この強みを活かし、利用者の満足を得られるよう検討したい。

**議員** 今年も暖冬少雪と言われているが、人工造雪機の利用によるスキー場の企画運営計画は。

**市長** 胎内スキー場は造雪機の稼働により自然雪がなくても滑走できることが最大のメリット。この強みを活かし、利用者の満足を得られるよう検討したい。

**議員** 今年も暖冬少雪と言われているが、人工造雪機の利用によるスキー場の企画運営計画は。

**議員** 下館地内の通学路歩道整備の進捗状況は。

**市長** 県道樽ヶ橋・長政線の歩道整備事業については、現在、測量及び設計作業に着手している。県では来年度に用地交渉に入りたいとのことと、市としても整備促進を引き続き県に強く要望する。

**議員** 夏井からロイヤル胎内ホテルまでの道路が夜になると大変暗く不安な気持ちになるが、街路灯の設置は考えられないか。

**市長** 以前、この区間の街路灯設置について調査検討を指示した経緯がある。電気供給の問題、稲作への影響、害虫の誘引等が大きな壁となっている。いろいろな面でご了解いただければ設置について考えていきたい。

**議員** 夏井からロイヤル胎内ホテルまでの道路が夜になると大変暗く不安な気持ちになるが、街路灯の設置は考えられないか。

**市長** 以前、この区間の街路灯設置について調査検討を指示した経緯がある。電気供給の問題、稲作への影響、害虫の誘引等が大きな壁となっている。いろいろな面でご了解いただければ設置について考えていきたい。

**議員** 夏井からロイヤル胎内ホテルまでの道路が夜になると大変暗く不安な気持ちになるが、街路灯の設置は考えられないか。

**市長** 以前、この区間の街路灯設置について調査検討を指示した経緯がある。電気供給の問題、稲作への影響、害虫の誘引等が大きな壁となっている。いろいろな面でご了解いただければ設置について考えていきたい。

**議員** 夏井からロイヤル胎内ホテルまでの道路が夜になると大変暗く不安な気持ちになるが、街路灯の設置は考えられないか。

**市長** 以前、この区間の街路灯設置について調査検討を指示した経緯がある。電気供給の問題、稲作への影響、害虫の誘引等が大きな壁となっている。いろいろな面でご了解いただければ設置について考えていきたい。

**議員** 夏井からロイヤル胎内ホテルまでの道路が夜になると大変暗く不安な気持ちになるが、街路灯の設置は考えられないか。

**市長** 以前、この区間の街路灯設置について調査検討を指示した経緯がある。電気供給の問題、稲作への影響、害虫の誘引等が大きな壁となっている。いろいろな面でご了解いただければ設置について考えていきたい。

**議員** 夏井からロイヤル胎内ホテルまでの道路が夜になると大変暗く不安な気持ちになるが、街路灯の設置は考えられないか。

**市長** 以前、この区間の街路灯設置について調査検討を指示した経緯がある。電気供給の問題、稲作への影響、害虫の誘引等が大きな壁となっている。いろいろな面でご了解いただければ設置について考えていきたい。

**議員** 夏井からロイヤル胎内ホテルまでの道路が夜になると大変暗く不安な気持ちになるが、街路灯の設置は考えられないか。

平成22年2月15日

胎内市議会だより 20号

# 常任委員会 審査内容

## 総務文教 常任委員会

公益的法人等への市職員派遣等に関する条例の一部を改正

「胎内リゾートの管理運営を行う(株)胎内リゾートに対し、職員の退職派遣を可能にするための改正と、これまで退職派遣を実施してきた3団体(新潟高原リゾート開発(株)、新潟製粉(株)、新潟フルーツパーク(株))について、既に退職派遣を終了していることから削るもの」

〔質問〕公益的法人が管理運営を行う市の公の施設条例の定義はどの様なことか。

〔答弁〕地方自治法上重要な施設とみなした場合あらかじめ条例を定める必要がある。又、特定の人に貸し与える場合、議会の3分の2

以上の賛成が必要だが、市には該当する施設はない。なかよしクラブ条例の一部を改正

〔4月に、胎内小学校が開校することに伴い、これまで本条小学校で実施してきた本条なかよしクラブを廃止し、新たに胎内なかよしクラブを設置するとともに、それぞれのクラブの定員を明確にするため改正するもの〕

〔質問〕なかよしクラブは何年生まで利用できるのか。又、対象児童に対する指導者の割合はどのくらいか。

〔答弁〕基本的に、小学1年〜3年まで、特別支援などを要する児童は6年生まで。指導者は、児童10〜35名で2人以上、36〜70名で3人以上、71名以上で4人以上。

〔質問〕対象学年以上の希望はあるのか。又、対応は。



なかよしクラブ

〔答弁〕何名もあり、教育委員会で諮り許可している児童がクラブに入っている。市の境界変更について

「県営近江新地区区画整理事業の施行に伴い、県において、平成22年6月に完了を予定している換地処分に併せ、胎内市と村上市の境界を変更しようとするもの」

〔字の変更について〕「県営金塚地区区画整理事業の施行に伴う新発田市との境界変更により、字界を変更しようとするもの」

以上、原案のとおり可決すべきと決定した。

## 厚生環境 常任委員会

介護保険事業  
特別会計補正予算

「歳入歳出予算の総額から歳入歳出98万8千円を減額し、歳入歳出予算の総額を22億5,582万7千円とする。歳入では、今年度の介護保険料に係る本算定の結果を踏まえ、現年度分の介護保険料を減額するとともに、介護給付費の増額に伴う国・県及び社会保険診療報酬支払基金、並びに一般会計繰入金をそれぞれの負担割合により増額計上する。」

さらに不足分を介護給付費準備基金から繰り入れ、歳出では、人事院勧告及び人事異動に伴う人件費の増減額を計上。今年度分の各介護サービス事業の見込み額を算出し、それぞれ増減額を計上。全体としては1,000万円を増額。また、利用者の増加に伴う、介護予防配食サービス事業に係る経費を増額」



黒川診療所

新型インフルエンザワクチン



黒川診療所運営事業  
特別会計補正予算

「予算総額に変更はないが、人事院勧告に伴う人件費の減額と、レセプト電算のオンライン請求が義務化されたことに伴い、システム変更及び設定作業の必要性が生じたことから、電算委託料及び予備費を増額」

介護保険条例の一部を改正  
後期高齢者医療に関する条例の一部を改正

「社会保険の保険料等に係る延滞金を軽減するため、厚生年金保険法等の一部を改正する法律の施行に伴い、市としても現下の厳しい経済社会情勢に鑑み、支払いに困窮している方々に配慮して、延滞金利率を軽減する」

以上、原案のとおり可決すべきと決定した。

# 産業建設 常任委員会

## 地域産業振興事業特別会 計補正予算

「歳入歳出それぞれ2億6,030万円を増額し、予算総額を7億5,590万4千円とする。歳入では、米粉販売収入及びミネラル製品の販売収入を増額、歳出では、胎内高原ミネラルハウス運営委託料を増額し、人事院勧告に伴う人件費を減額計上するもの」

### 観光交流センター条例

「胎内グランドホテルの跡地に観光交流センターを設置し、市の観光、物産、催し等に関する地域住民との交流の場を観光客に提供する施設としての基本的な事項を定めるもの」

**【質問】** 交流事業は具体的にどのようなものか。また、施設内での販売等は可能か。

**【答弁】** 例えば「つみ草」など地元の活動団体と観光客との交流などが想定される。補助事業の主旨の関係

で販売等については、管理者以外の方が屋外で行うのは可能である。

**【質問】** 交流センターの更なる充実を考えた新たな施設の建設の考えは。

**【答弁】** レストランや物産館等については、市内団体のご意見や財政状況と相談しながら検討していく。

**【質問】** 管理事務スペースでは、どれ位の方が勤務するのか。また、施設のランニングコストはどの位か。

**【答弁】** 事務管理については、市の観光協会に指定管理者をお願いすることを前提に、職員3〜4名プラス臨時パート数名を考えている。コストについては、人件費で400〜500万円、光熱費で約200万円の見積もりである。



奥胎内ヒュッテ

### 「塩の湯温泉施設」 【株日京クリエイト】

**【質問】** これまでの指定管理で問題はなかったのか。

**【答弁】** 施設の老朽化に伴う修繕・改修が一番大きい問題で、指定管理者の企業努力もいただきながら対応している。

**【質問】** これまでの利用者の推移、維持管理経費の動向は。

**【答弁】** 近隣に類似施設があり、料金も協定しており、利用客は減少傾向である。修繕費については、5万円未満のものは業者、それ以上のものは市が負担している。

### 「胎内リゾート施設」 【株胎内リゾート】

**【質問】** 指定管理からビール園を除いたのは何故か。

**【答弁】** 民間企業の場合、国税局から酒税法の関係で60キロリットルの製造が醸造免許の必須条件であると示され、現在の20キロリットルを3倍にするのは現実的に困難である為、指定管理から除く判断をした。

**【質問】** この先、ビール園の運営はどうするのか。

**【答弁】** 今後は「特区」なども視野にいれ、第3セクターが醸造免許をもてるよう模索しながら、将来的には指定管理に移行するべく努力していく。

**【質問】** 職員の派遣は3年で戻るということを想定しての計画なのか。

**【答弁】** 公益法人等への職員の派遣は3年と法律で定められているが、1〜2年で職員に戻ることも考えている。

**【質問】** 債務負担行為の代行金額は毎回議会に提案するのか。



ビール園

**【答弁】** 債務負担行為自体は歳出予算に含まれていないので、自治法上認められている言葉だけの方法で提案している。

**【質問】** 総支配人は現在の職と兼任でやられるのか。

**【答弁】** 現在、第一ホテルのトップセールスの方であるが、12月末で退職し、胎内に移り住み、胎内リゾートの再生にご尽力していただく予定である。



以上、原案のとおり可決すべきと決定した。

**第4回**  
**臨時会**  
**11月19日**

**主な内容**

**「一般会計補正予算」**

「予算総額に歳入歳出それぞれ1,167万2千円を追加し、総額を198億8,652万2千円とする。歳出としては、新型インフルエンザワクチン接種費用事業に係る経費を計上し、これを賄う歳入財源として、県支出金を増額し、その残額については、歳出の予備費を調整。新型インフルエンザ対策における、胎内市独自の施策として、経済的負担を軽減し、接種を受けやすい環境の整備を図るとともに、少子化対策、子育て支援を目的に、妊婦と満1歳から小学校6年生までの子ども、そして1歳未満児の親1人に対し3,000円を助成する。また、国にお

いて低所得者世帯の、優先接種対象者に、その接種費用の全額助成が決定した。」

**条例の一部改正**

- 胎内市議会議員の議員報酬及び費用代償等に関する条例の一部を改正
- 胎内市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正

胎内市職員の給与に関する条例の一部を改正  
「平成21年の、人事院勧告を受け、胎内市としても低迷の続く経済、雇用情勢や、勧告の趣旨に鑑み、給与の引下げ等を行うもの。その内容としては、議会議員、特別職の期末手当については、0.1月分、一般職については、0.15月分を引き下げるとともに、住宅の新築等に係る住居手当を廃止する。加えて、年間給与ベースで、民間給与との格差の是正を図るため、若年層を除く職員の給料月額を、12月支給分から平均で、約0.2%引き下げるとともに、4月から11月までの、期間に係る格

**損害賠償額の決定及び和解**

10月8日に、北本町地内において、台風18号の強風により、市所有消雪パイプ操作盤取り付けポールが根本から折れ、隣接する個人所有の駐車施設へ倒れ、損傷を与えた事故に関し、その損害賠償額を決定し、相手方と和解。

**総括質疑**

**「一般会計補正予算」**

**質問** 県支出金と市独自による、新型インフルエンザワクチン接種費用助成金の、対象人数は。

**答弁** 県支出として、低所得者に対する助成について、償還払いも含め、2,534人に対し2回分。市独自によるものは、1歳から小学校6年まで2,

988人、1歳未満の親が、186人、妊婦が200人の見込み。

**質問** 給付の方法については。

**答弁** 低所得者の方に対しては、窓口で申請してもらい、市で証明書を交付するので、それを持参し、医療機関で接種してもらう。その他の対象者については、医療機関から発行される、接種後の領収書をもって、市に申請する。

**質問** ワクチン接種を行ううえで、低所得者に対し、自分が該当するかどうか、助成方法について、周知徹底すべきでは。

**答弁** 12月の市報等に、低所得者に対する助成と、市独自の助成について、周知していきたい。

**質問** 小中学校で、新型インフルエンザに感染した者、学級閉鎖、学年閉鎖等の数字は、どこまで把握しているか。

**答弁** 現在、新型インフルエンザに感染した者については、523名で、全体の

20.4%、3小中学校、7学級で学級閉鎖が行われている。

**質問** 市内の優先接種者が、市外の医療機関で接種した場合助成は。

**答弁** 市外の医療機関でも助成を考えていきたい。

**条例の一部改正**

**質問** 議員報酬及び費用弁償等と、特別職、一般職の給与について、それぞれの影響額は。

**答弁** 総額で 議員報酬は、69万9千円、特別職は、15万4千円、一般職は、2,170万7千円の減額。

**国への意見書提出**

**異議**

「たばこ税の増税に反対する意見書」  
以上、慎重審議の結果可決された。

**インターネット議会中継**  
**ただ今配信中**

インターネットにより、本会議の市長の施政方針や一般質問、本会議のほぼ全場面を配信しています。

インターネットで胎内市ホームページを開き、市議会のページをクリックするとビデオ映像のページを開くことができます。

胎内市ホームページアドレス  
<http://www.city.tainai.niigata.jp/>



私は昨年4月で65歳に達し、東京を中心に43年間勤めた会社生活を終えて帰郷致しました。初めて12月15日胎内市議会の質疑応答の一部を拝聴し、その感想を求められましたので、その一端を申し述べさせて頂きます。

はじめに、市政の基本理念である「自然が活きる・人が輝く・交流のまち」を機軸とした質疑応答が多く、党派問題を全く感じさせない素晴らしい内容でした。特に企業活動では、変革や創造を経営理念に掲げているケースが多々あり、その観点で見ますと、風力発電等への変革、そしてウォーキング活動などのスポーツ振興は参加市民の心身向上(創造)を通じ医療費低減などに大きく貢献しているものと思えます。ただ、少々疑問に思いましたのは、質疑応答の全般に亘り定量的表現が不足していた感がありました。

第4回定例会 傍聴記 乙 時田 政義さん

議会の動き 1月 12日 議会運営委員会 20・21・29日 議会報編集特別委員会 第1回定例議会日程(予定) 2月24日 本会議(初日) 3月2日 総務文教常任委員会 3日 厚生環境常任委員会 4日 産業建設常任委員会 8日 本会議(会派代表質問) 9・10日 本会議(一般質問) 12・15・16日 予算審査特別委員会 23日 本会議(最終日)

議会報モニターアンケートより

12月号No10号を見て

第3回定例会の概要について(P2-P3) 二期目の市長所信、よく読みました。よく伝わりました。「元氣あるまちづくり」に向け頑張ってください。市長の所信表明は大変読みやすく出てきました。 「少子高齢化対策」がやや弱く、消極的な感じがします。 一般質問について(P4-P9) 「工口対策」のことを議員さんが質問しています。市長答弁その通りと思います。もっと市全体で進めてほしいと思います。 いつもの通り個人差が有るが、今回よりページサイドに「質問、答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです」と記載したことは大変良いことでした。

常任委員会審査(P10-P11) 「市の境界変更」の件、後日でいいので略図で市民に知らせた方がいいように思います。 決算審査特別委員会について(P12-P16) 「これも興味のある事業ですが、「職員の努力」以外の突破口も模索しなくていいんでしょうか?」 執行率も明記されていて更に見やすいし、納得もできま

表紙・裏表紙(傍聴記、議会の動き、編集後記等)について(P1-P20) 裏表紙の写真、秋らしくほっとしました。とてもいいと思いました。 表紙の2009くろかわ産業まつり、大変よい写真である。どこの生徒さんか一言紹介ほしかったです。 貴重なご意見ありがとうございました。(編集委員)



編集後記

今年こそはと決意を新たに、新年を迎えた方は多いと思います。私も今年こそは「ダイエット」と覚悟はしたにはしたのですが、甘い誘惑に屈し、早や一ヶ月・・・。 一昨年から続く世界的な大不況の中で、日本はまだもがき続けています。国民生活は疲弊し、経済はまだまだ予断を許さない状況です。

今年は、市議会議員の改選の年です。合併して2回目の選挙、選挙区は全市となり、定数も8人減の18名となります。 国内外だけでなく、胎内市も大変な時期を迎えています。改革が更に重要になって参ります。 今後とも議会に注目し、皆さんの活発なご意見、お考えを議員にぶつけて下さい。よろしくお願い致します。(薄田)